

事業所名

放課後等デイサービスくすのき

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

3月

12日

| | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|-----|-------|-----|---------|---------|--|----|
| 法人（事業所）理念 | | 利用者様中心の支援を行い、安全で質の高いサービスを提供します。地域に根付いた事業所を目指します。サービスに貢献する、支援員の育成をします。 | | | | | | | |
| 支援方針 | | 利用者様一人一人の個性に応じ、心身ともに健康で安定した生活を送れるように支援します。自己肯定感を高め、自分のことは自分で出来るようになり、対人関係においては相手の気持ちを考えて、思いやりの心を持つことができるようにしていきます。 | | | | | | | |
| 営業時間 | | 平日（放課後） | 13時 | 30分から | 18時 | 0分まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| | | 休日 | 10時 | 0分から | 18時 | 0分まで | | | |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・規則正しい生活習慣を送れるように、時間や周りの状況を意識できるようにします。 ・身の回りのことを自分でできるようにします。 | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・外の遊びを通して適度に体を動かせるようにします。 ・他者と接する際、力の加減を適切にできるようにします。 ・花や野菜を育てながら、命の大切さや達成感を感じる活動を行います。 | | | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・工作やお絵かきなどの創作活動を通して、完成をイメージしながら創作を行う経験をしてもらいます。 ・危険を認知し、安全に過ごすことができるようにします。 ・一人ひとりの特性に合わせた支援を行います。 | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・他のお友達や、支援員との会話を通して言葉によるコミュニケーション能力を身につけます。 ・発語の無い方は、身振り手振りや文字や絵を指さすなどして、より詳しく相手に自分の気持ちを伝えられるように支援していきます。 ・挨拶・順番・友達との関わり方など、社会性を学びます。 | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・イベントや普段の遊び、活動の中で、色々な人と関わることで社会性を身につけます。 ・他のこどもの迷惑になる行動をせず、仲良く過ごすことができるようにします。 | | | | | | | |
| 家族支援 | | <ul style="list-style-type: none"> ・その日の様子や気になることを逐一保護者に報告し、家庭での様子なども聞き取りをして支援につなげていきます。 ・関係機関との連携を深めていきます。 | | | | 移行支援 | | <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの支援方針について、児童発達支援管理責任者を中心に評価を行います。保護者の方とも意見を交換して支援の質の向上に努めます。 | |
| 地域支援・地域連携 | | <ul style="list-style-type: none"> ・学校や他の福祉サービスとの連携を深め、ケース会議を行うなど、情報共有をします。 | | | | 職員の質の向上 | | <ul style="list-style-type: none"> ・月に一度、職員研修を行い、こどもへの対応の仕方の協議や情報交換を行います。 | |
| 主な行事等 | | 新年会・お花見・バス旅行・夏祭り、ハロウィン・クリスマス会（ゲームや行事ごとに創作活動を実施、法人内の他の事業所のこどもたちや大人の利用者との交流を行う） | | | | | | | |